**研究方針**

**5/21(金)時点**

●既存のタスク管理アプリはビジネス向け・個人向けのみで学生に特化したものは存在しない。

●コロナウイルス蔓延による遠隔授業・オンライン就活が重なった私たちの世代は、学校からの連絡（課題）・企業からの連絡がメールに集中し、潜在タスク・優先順位の管理が大変で不便に感じる場面が多々あった。

以上2点から学校(講師)とのやり取りに特化した学生向けのタスクの管理（主に可視化）をテーマとし卒業研究とする。

〇概要

既存アプリを対象とし方式ごと（カレンダー方式・ToDoリスト方式・カンバン方式）にタスクの可視化（表示方法のみでなく入力方法・独自機能・入力項目・カラーバリエーション等）方法を学生が使用する際の利便性を考慮した上で分析し、データ化する。

（現状、学生観点のタスク管理方法についてのデータが存在しないため研究として成り立つという考え方）

そのデータをもとに、実際にアプリを作成しデータと共に研究成果とする。

（進捗度合いにもよるが、可能ならばタスク表示画面のみ上位２パターン程作成する可能性あり）